

学校業務改善 推進校 実施計画書

学校名 洲本市立青雲中学校

校長名 中 谷 直 樹

学級数	16学級	児童生徒数	581名
プロジェクトチームのメンバー構成	校長、教頭、各学年主任、生徒指導担当教員、教科担当代表、事務職員、情報教育担当教員		
1. 学校業務改善に係る自校の課題等			
・IT環境の再構築 ・会議・研修等の効率化と軽減 ・職員全体への伝達事項の効率化			
2. 「学校業務改善実践事例集」等に基づく、課題解決のための取組項目（該当するものに○）			
	(1) 学校ルールブックの作成		
○	(2) 電子ファイルの共有		
○	(3) 児童生徒データベースの作成		
○	(4) 出席統計作成ファイルの作成		
○	(5) トライやる・ウィーク関連資料の支援ファイルの作成		
○	(6) 校務・業務の効率化やIT化		
○	(7) 学校事務の改善について		
○	(8) 研修・会議等の効率化		
	(9) 学校行事・事業の見直し・廃止について		
	(10) 部活動のあり方について		
	(11) 外部人材等の活用について		
	(12) 勤務環境について		
	(13) その他（ ）		
3. 上記、課題解決のための具体的な取組内容と工夫する点			
・各データベースの再構築 ・情報揭示と連絡の工夫 ・会議・研修の年間計画の立案（精選と廃止を含む、定例日の設定）			

上記(1)～(5)は「学校業務改善実践事例集」(6)～(12)は「教職員の勤務時間適正化対策プラン」の項目「学級数」及び「児童生徒数」は、平成23年4月1日現在。